うるま市感動産業特区
アンバサダー第１号

現代版組踊
「肝高の阿麻和利」
（きむたかのあまわり）

「肝高の阿麻和利」は、うるま市の中高生が勝連城主・阿麻和利の生涯を演じる現代版組踊です。生徒たちの「一生懸命」な舞台は観客と「感動体験」を共有し、世代交代を繰り返しながら人材育成を継続する地域に根差した活動として高く評価されています。



認定理由

若者主体で地域の歴史と文化を発信し、郷土愛と感動体験を創出する取り組みが感動産業特区の理念と合致したため。





アンバサダー宣言

「一生懸命はカッコいい！」を体現する私たちが、歴史と文化が息づく「感動産業特区うるま市」の魅力を、肝高き心で世界に発信していきます。

うるま市の地域振興の為に！

うるま市感動産業特区
アンバサダー第２号

闘牛実況アナウンサー
伊波大志
（いは たいし）

1984 年生、沖縄県うるま市石川出身。県内唯一の闘牛実況アナウンサーとして4,000試合以上の実績を持ち、TV 出演や各種イベントをとおして闘牛文化と地域の魅力を全国へ発信しています。



認定理由

県内外を問わない幅広い世代に向けたオリジナルの闘牛実況をとおして、地域の伝統文化が有する価値を感動産業特区の魅力として発信し続けているため。





アンバサダー宣言

感動産業特区アンバサダーとして、伝統文化である闘牛や、様々なイベントにおいてうるま市の魅力をこれからもどんどん発信していきます！ヒーヤイ！ヒーヤイ！